

ZOOしずおか



祝、開園40周年!!



★特集

日本平動物園40年の歴史/更なる発展をする日本平動物園

動物園ニュース

でっきぼらし通信

平成21年度 写生コンクール/フォトコンテスト

動物園協会だより

N・Z・G・V ガイドボランティア・友の会だより・編集後記

●開園40周年だから明日も動物園!!

開園40周年記念 開園当時からいる動物

フラミンゴ写真館

日本平動物園ではコガタフラミンゴ、ベニイロフラミンゴ、チリフラミンゴの3種類のフラミンゴを飼育しています。

このうちのベニイロフラミンゴとチリフラミンゴはなんと開園当時から飼育されている個体がいます。フラミンゴはめったに病気をすることがなくとても長生きです。反面、繁殖が一度止まってしまうとなかなか増えません。



↑フラミンゴの雛の写真です。まだ生まれてから間もないので羽はピンク色ではありません。(昭和62年8月5日撮影)



↑フラミンゴの雛を人工保育している所です。(昭和62年7月25日撮影)



↑フラミンゴが子育て中です。(撮影日不明)



↑静岡市で珍しく雪が積もったときの風景です。最近では温暖化の為か動物園付近で雪が降ることはめったにありません。(平成6年2月11日撮影)

↓夜のフラミンゴです。写真では分かりにくいと思いますが、夜見るととても幻想的な雰囲気に包まれます。

(平成14年6月10日撮影)





静岡市立日本平動物園
園長 海野隆至

昨年は私にとって忘れられない程の激動の年でした。志半ばにして逝去した大村前園長、5年の歳月を費やして迎え入れることができた念願のホッキョクグマの「ロッキー」、そしてロシア・レニングラード動物園との調印式など私達にとっては今でも信じられない重大な出来事ばかりでした。

今、日本平動物園は次世代を担う子供達に大切なメッセージを伝え、そして残してあげることができる「驚きと感動、迫力さらには夢を与える」新たな動物園づくりに取り組んでおります。核家族化、少子高齢化社会、未曾有の経済危機など私達を取り巻く環境は大変厳しい状況と思われまます。

私達は飼育動物を介して命の大切さ、思いやりの心の涵養、生き物と自然環境の役割、種の保存など動物園ならではの様々な事業を展開しながら動物園の社会的役割を果たしていきたいと考えています。



(財)静岡市動物園協会
理事長 上原安夫

本年4月より、動物園協会理事長に就任いたしました上原です。どうぞよろしくお願いいたします。

動物好きの私ですが、動物園は息子たちが小学生だった頃に來園して以来、20数年ぶりということ、毎日新鮮な気持ちで勤めさせていただいております。しかし、動物園や協会のことにつきましては全くの素人ですので、日々勉強の連続で、職員の皆様に大変迷惑をかけていることと思います。

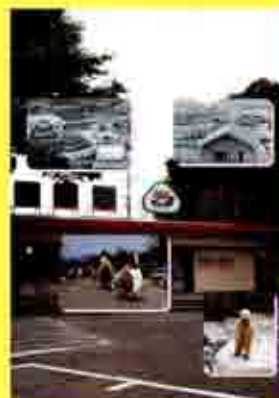
さて、現在日本平動物園は再整備計画が進められ、本年12月末には猛獣館が完成し、来年春にオープンとなります。その他にも平成24年度完成を目指し、爬虫類館、こども動物園、遊園地など今後数年間はいろいろな施設が順次整備され、さらに魅力ある動物園に生まれ変わっていくことと思います。また、本年8月には開園40周年を迎え、記念行事も計画されておりますので、是非一度ご來園くださるようお願いいたします。私は、このように動物園が大きく変わる時期に立ち会える喜びを強く感じているところです。

一方、協会といたしましては、公益法人改革並びに動物園再整備に伴う遊園地、売店、レストハウスの管理など課題も多く、大きな転換期を迎えておりますが、來園者の皆様に喜んでいただけるよう職員と一緒に努力していきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

CONTENTS

- 1 就任の挨拶/目次
特集
- 2 日本平動物園40年の歴史
更なる発展をする日本平動物園
- 4 動物園ニュース
動物達と園内のできごと
生まれた主な動物・亡くなってしまった主な動物
來園・出園した動物達
- 7 てつきぶらし通信
- 8 平成21年度
写生コンクール/フォトコンテスト
- 10 動物園協会だより
- 12 N・Z・G・V ガイドボランティア・友の会だより
編集後記

表紙の写真



動物園入り口の写真の中に古い写真とロッキーの写真の写真を貼り付けてあります。

現在、再整備が始まっています。

動物やお客様にとってすばらしい動物園に変化いたしますのでどうぞご期待下さい。

日本平動物園 40年の歴史



「静岡市に動物園を!!」と言う子供達の「一円募金」に端を発して旧静岡市、市政80周年に併せて昭和44年8月1日に開園しました。

昭和43年1月に起工式を行い、上野動物園の園長であった故、古賀忠道氏の指導のもと複雑な地形と軟弱な地盤による難工事の末、自然の景観を損なわないよう考慮した動物園が出来上がりました。

当時、日本の動物園では檻に動物を入れて展示する方法が多くを占めていましたが日本平動物園では堀で動物の脱出を防ぎなおかつお客様に障害物がなく安心して観られるヨーロッパの展示方法が取り入れられました。

そのような最新式の動物園でしたが中には欠陥の檻舎もありました。それはクマ舎です。まずホッキョクグマ舎はホッキョクグマがプールの中にある島からジャンプすると堀から脱走できてしまう構造でした（開園前日までに島を撤去しました）。他のクマ舎も堀を介しての展示のため「真下にクマがいると見られない」、「小さく見える。」などという欠点があり堀の展示も良し悪しでした。

また、使われなくなった檻舎の取り壊し工事前に「この中に入って動物の気持ちになってください。」と解放したところかなりの反響があり現在の「人の檻」が作られました。



そして動物園に遠くてなかなか来られない子供達の為にと昭和47～49年まで夏の時期、旧静岡市の山間地の井川地区、梅ヶ島地区に移動動物園を行い大変好評得たことを覚えています。

また現在、子供動物園で行っている幼児動物教室も当初は動物達に触れてもらう程度のごく簡単な事を幼稚園児対象に行っておりました。反面、

ゾウの背中に乗ったりオランウータンに触れたりとは今では出来ない事を普通にやっておりました。

これまで日本平動物園では40年間お客様とのふれ合いを重視しながら事故のない、また動物にとってストレス等が少ない方法での展示を模索してきました。



…そして「更なる発展をする日本平動物園」

日本平動物園の再整備計画は、「遊びと学びを通して、「人と動物と自然が調和した21世紀の豊かな自然体験の場」づくりを進めるを基本理念としています。今後、この自然豊かな地形を生かして、来園者に「驚き」と「感動」そして「夢」を与えられる動物園づくりを目指していきます。

この再整備計画の第一弾として、猛獣館（仮称）の建設が進められ、平成22年の春にオープン予定です。ここでは、極地動物の生態展示があり、ホッキョクグマやゴマフアザラシをいろいろな角度から観たり、間近で迫力を感じることができます。さらに、昔からの展示コンセプトである「比較展示」を取り入れ、ネコ科の大型猛獣（アムールトラ、ライオン、ピューマ、



新子供動物園

ジャガー)の生態系の違い、その高い能力や間近で見る迫力の違いなどを比較しながら観て頂けます。

また、平成21年度から平成23年度にかけて、「命を伝える」を基本コンセプトとした新子供動物園の建設工事が行われます。動物園の大きな役割のひとつとして、子供たちへの動物愛護教育、情操教育があります。その役割を果たす場として、より多くの子供達がいろいろな動物たちとふれあうことができる機能を有した施設に生まれ変わります。

平成22年度建設工事の新フライングケージは、園内にある池全体を巨大なケージで囲み、ウッドデッキからは頭上を多種類の鳥たちが羽ばたく姿や、浮島に上がっているカモ類たちを観ることができます。フラミンゴも広いケージ内を自由に動き回る姿を観ることができます。また、人気のジェフロイクモザルは、人工島を増やし各島の間を移動するいろいろな動きを楽しめるように改築します。

新フライングケージ



その後も、平成22年度建設の新爬虫類館、23年度建設のレッサーパンダ館、ビジターセンター、23から24年度にかけて建設のペンギン館、ゲートエリアなど、順次再整備が続きます。楽しみにしてください。

動物達と園内のできごと

12月21日 ゾウにカボチャのプレゼント
オランウータン オス(ジュン)
クリスマスケーキのプレゼント。野菜で作られたケーキをおいしそうに食べる。しかし、ブロッコリーだけは好みに合わなかったのか残してしまう。



クリスマスツリーケーキ☆



レッサーサンタさん
ありがとう

1月12日 もちつき大会
成人の日記念ビルマニシキヘビ メス(ミナミ)と新成人記念撮影

よいしょ〜♪



はやく
たべたいなあ



ごちそうさま☆
ブロッコリーは
苦手なんだ

2月11日 シナロアミルクヘビ オス 昨年、尾の上方の箇所膨らみがあり切開し取り除いたが、また膨らんでいたため手術をし脂肪の塊を取り除く。

2月12日 ミーアキャット メス 発情が来ているかも？オスがメスに後ろから手をかけるがメスが怒るとやめてしまう。

1月23日 オオサンショウウオ メス 初めてマス1匹採食する。尾から飲み込んだため、頭の部分を噛み砕こうともがく。

1月31日 ビューマ オス(リンカーン) 放飼場の丸火の上よりプールへ落下する。ケガはない。

3月10日 シセンレッサーパンダ オス(シュウシュウ)メス(ナラ) 外に出すとすぐに交尾を始める。5~6分交尾をする。その後もキュルキュル鳴きながらナラを追うが嫌がられる。

3月19日 猛獣脱出訓練(ライオンの脱出を想定)



ガオーツ
逃げ出したぞ



よ〜し！餌にお
びき出されたぞ



やったぞ！
麻酔銃命中！



鼻血
出ちゃった〜

3月20日 春の動物園まつりスタート(4月26日まで)

3月29日 シセンレッサーパンダ メス(クウ)お別れ会

4月19日 ビルマニシキヘビ メス(キョウコ) 午前中盛んに力むが便が出ない。卵詰まりかとも思ったが、出ないため病院でレントゲン撮影と治療を行う。多量の便が出る。卵も1個出る。
ホッキョクグマ オス(ロッキー) ボールを投げてフェンスに当てるのを見て、来園者を喜ばせる。

4月25日 アジアゾウ メス(シャンティ) 40歳の誕生日！



わ〜！
おいしそう



いただきま〜す♪



♪大熱望
Happy
Birthday♪



新技発明☆

飼育員の
力作☆

5月5日 ヒツジ メス(プリン) 毛刈り2日目。雨の中30名の子供達が挑戦。刈り取った毛は約2kg。



プーン

5月24日 ホッキョクグマ オス(ロッキー) 1歳6カ月の体重測定。182kg。

生まれた主な動物達

4月20日 ヤギ

メス (ミルク・ココア)



母ネネ

4月28日 ショウジョウトキ

現在7羽成育中

4月29日 カルガモ

現在6羽成育中

母ララ



メイ

5月28日 ヤギ

メス (メイ)

亡くなってしまった主な動物達

12月17日 ブチクスクス

メス 呼吸不全 飼育年数9年6カ月

1月1日 オオアリクイ

オス (チチカカ) 老衰 飼育年数14年7ヶ月



治療ではかせた靴下は幼稚園のお友達からいただきました。お預けて下さってありがとうございました。



高齢で治療や引退をしていた動物達が亡くなりました。みんな 最後まで頑張る姿が印象的でした。

1月11日 ライオン

メス (エンジェル) 老衰

1月29日 ワタボウシタマリン

オス 老衰 飼育年数15年4カ月

4月4日 クロキツネザル

メス 老衰 飼育年数25年3カ月

来園した動物達

1月21日 オオサンショウウオ

メス

安佐動物園より

2月10日 ビルマニシキヘビ

メス (カンナ)

有竹鳥獣店より

2月10日 クビワズメ他3種

有竹鳥獣店より

2月27日 アフリカクロトキ他

奈良市野鳥の森より

3月16日 ブチハイエナ

オス (セレン)

大宮公園小動物園より

4月8日 コモンマーモセット

メス

遊亀公園附属動物園より

5月12日 ホウオウジャク

オス2羽・メス2羽

有竹鳥獣店より

5月18日 ヤギ メス2頭

須取市動物園より

5月29日 ハチドリ3種

有竹鳥獣店より



ぼくセレン

ツキです。羊をよろしく。



熱帯鳥類館は手作り改装が進んでいます！仲間も増えて羽ばたく鳥たちで大賑わい☆

これ、な〜んだ？



花の蜜を吸うハチドリの絵顔器です。じっくり観察していると羽ばたきながらついばむ姿に会えるかも！



出園した動物達

1月19日	ショウジョウトキ	オス1羽・メス1羽	福山市動物園へ
1月27日	ビルマニシキヘビ	メス(ミナミ)	日本蛇属学術研究所へ
2月16日	ビューマ	メス(マロン)	福山市動物園へ
3月2日	スローロリス	メス(ナゴミ)	東山動物園へ



この中にゲンが入っています



お嫁に行くの

3月15日 マレーバク オス(ゲン) アドベンチャーワールドへ
 4月8日 レッサーパンダ メス(クウ) 遼亀公園附属動物園へ

5月11日 カリフォルニアアシカ メス(ミディ) 東山動物園へ



元気でね

あら?みんなで
どうしたの?



生まれちゃった



雨の日

おまけ 来園した生物



のそのそ

近くで見ると
結構気持ち悪い
かもデス。



雨の日の午前中いつものように類人猿舎前の道をてくてく歩いていたときの事でした。
 「オランウータン舎近くを通るとなにやらゆっくり這いずっているミミズのような長〜い生物います(40cmくらいありました)。よく見ると黄色のボディに黒い三本線が・・・。「まさかこれは噂のミスジコウガイビル※1!!」と思いきや頭がコウガイ※2の形をしていません。「何ていう生物だろ」と思ったのでインターネット&図鑑で調べると「クガビル」でした。ヒルの仲間のようにすが人の血は吸わずミミズとか食べている平和な生き物でした。

皆さんも雨の日見つけてみましょう。
 ※1 どんな生き物が調べてみてください。
 ※2 コウガイ(筍)・・・女性の髪飾りの事。

【入院室での格闘】

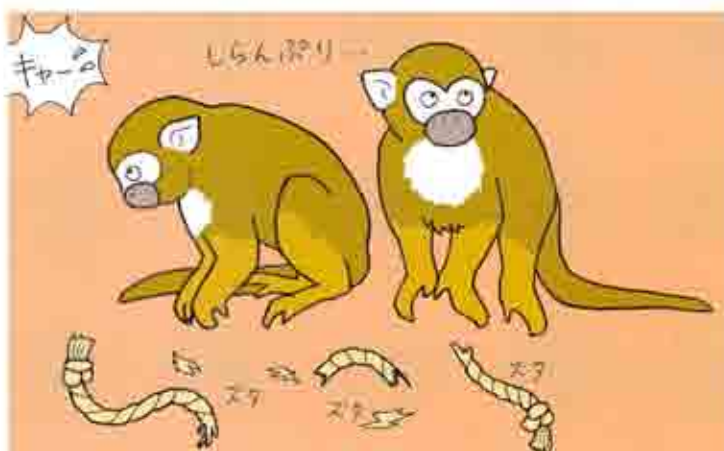
小型サル舎の改修工事のため、リスザル全13頭が12月から1月にかけて動物病院に入院することになりました。動物病院には病気で入院する以外にも、今回のような獣舎の工事や仲間同士のトラブルからの隔離、他の動物園へ旅立つ準備期間としてなど様々な理由で動物達が入りをする場合があります。入院室の小動物用ケージ上下2段はこの2ヶ月元気なリスザル御一行様に貸し切りです。

リスザルはみなさんにも人気のある動物です。しばらくぶりに会う私の友人は、私よりリスザルに会うのを楽しみに動物園に遊びに来たというほどです。かわいらしくよく動きまわる姿は見ていて飽きないですよ。寒くなり出すと日向側の網に並んでしがみついてひなたぼっこをする姿には、みなさんもニコニコと温かい気持ちで見ているのだなと感じています。

さて、獣舎と比べると狭くて日々の刺激のない入院室での長期宿泊。彼らが退屈しないために、元気にこの環境で生活するために、病院担当飼育員は考えてくれました。しかも、夢を持って！ロープと木の棒でかわいらしいブランコを吊り下げてくれたのです。「どうやって遊ぶかな？ちょこんと乗ったりするのかな？」彼らの反応にウキウキワクワクしていました。ブランコとして機能しなくても、ここから何かおもしろい行動が引き出せれば改修後のリスザル舎にも応用してお客さんにもより楽しんでもらえるのでは？

翌朝、「おはよーう…キャー」昨日取り付けたばかりのかわいらしいブランコは、なんとロープが引きちぎられ見るも無惨な姿に…「ああ、予感はしていたけれどこんなに早く…」そう言いながらも、改良第2段の制作に担当者は負けじと取り組んでくれました。

が、またもビリビリのロープが揺れていました。私達の期待と奮闘虚しく、そんなことは関係なしにリスザル達は元気に過ごし、退院予定も決まりました。改修により



少し変化したリスザル舎で彼らはどんな風に行動するのでしょうか？

さてさて、ブランコの夢破れた飼育員。いいえ、あきらめていませんでした。入院してきた他の小型サル達にも試しています。けれど、まだ誰も乗ってはくれません。病院担当飼育員は入院動物達にきめ細やかな飼育と看護を日々続けて来ています。その目線からそのうちきっと、みなさんに楽しんでもらえる展示につながる発見や発明が生まれてくるのでは？と私もあきらめず期待しています。

(長倉 綾子)

第54回中部ブロック写生大会参加
春の日本平動物園
写生大会入賞者

賞名	学校	学年	氏名
日本動物園水族館協会会長賞	静岡大学教育学部付属静岡小学校	4年	井口 風温
静岡県教育委員会教育長賞	リリー幼稚園	年長	つじ まいこ
日本動物園水族館協会中部ブロック賞	サレジオ幼稚園	年中	望月 温佳
静岡市動物園協会理事長賞	静岡市立横内小学校	5年	富沢 支洸
日本平動物園園長賞	リリー幼稚園	年中	もちづき かのん
金賞	リリー幼稚園	年長	うんの こはる
	リリー幼稚園	年長	にわ けいすけ
	静岡市立葵小学校	1年	池田 創
	静岡市立富士見小学校	1年	平井 想士
	静岡市立服織西小学校	3年	勝山 溪登
銀賞	エンゼル幼稚園	年少	志良以 禮
	リリー幼稚園	年長	やすもと はるか
	リリー幼稚園	年長	はやかわ あきら
	静岡市立清水船越小学校	1年	山田 一平
	静岡市立富士見小学校	2年	須藤 杏菜
	静岡市立新通小学校	2年	杉原 佳歩
	静岡市立田町小学校	6年	加藤 翼
	東海大学付属翔洋高等学校中等部	2年	戸塚 望
銅賞	リリー幼稚園	年長	きくち たつや
	リリー幼稚園	年長	ながくら みく
	リリー幼稚園	年長	ひよし りょうせい
	磐田市立磐田中部小学校	1年	駒形 俊樹
	菊川市立小笠北小学校	2年	高地 修平
	静岡市立西奈小学校	2年	時田 侑華
	静岡市立横内小学校	3年	荒井 美奈
	静岡市立千代田小学校	3年	多々良 昌樹
	静岡市立富士見台小学校	4年	佐野 友南
	静岡市立千代田小学校	5年	多々良 和樹

計28点

フォトコンテスト入賞者

一般の部

賞	画題	氏名
特選	うまいっ！	梅原純平
準特選	ロンドン金メダル候補？	亀山幸男
	なかよし	竹本清治
入選	ダイブ	稲葉浩正
	親子	山口倫弘
	もう少し	中村裕彦
	ツノ突き合せて	峯岸誠一
	おかあさんといっしょ	末永 彰
	なあ〜に？	稲葉里絵
	お花見ロッキー	渡邊真紀
	雨宿り	塩川始加

こどもの部

特選	うきで遊ぶロッキー	大石裕太
準特選	ラブラブ〜！	もちづきりゅうき
	ゴールまであと一歩	石川雄大
入選	ぼく何Kg？	小林亜衣
	散歩	杉山 豪
	ペンギンはいいなあ、人気があつて	花野紗菜
	いっしょにあそぼ。	稲葉羽那
	くしゅん	伊与田尚希
	けんかかな？	長島和希



一般の部 特選 『うまいっ！』
梅原純平



こどもの部 特選 『うきで遊ぶロッキー』
大石裕太



めざせ!

「めざせ! 動物園博士」は、静岡市動物園協会と日本平動物園ガイドボランティアが連携した“動物園ファンによる動物園ファンのための企画”です。

平成21年3月22日(日)には、専門コースその2「走って! 飛んで! 隠れて!」を開催しました。当日はあいにくの雨天でしたが、14組29人の皆さまにご参加いただきました。

修了者のうち15人は、すでに入門コースと専門コースその1も修了しています。この方々が、今年9月に予定している専門コースその3と、来年3月のその4を修了すれば、初の「動物園博士」が誕生します。

また、3月1日(日)には、第3回入門コースを開催し、34組95人の皆さまが参加。全員が修了されました。

専門コースその2 修了者の皆さま



おめでとう!!

- | | | |
|--------|--------|-------|
| 高山 昌文 | 谷津 和美 | 山口 哲弘 |
| 鈴木 造 | 谷津 佑梨 | 山口 翔平 |
| 恒川 明久 | 石神 陽子 | 海野 弘幸 |
| 恒川 陸 | 石神 穂果 | 海野 嵩幸 |
| 恒川 隼 | 石神 佳音 | 海野 和子 |
| 竹中 あゆみ | 亀山 幸男 | 臼井 晴紀 |
| 竹中 柊太 | 牧田 裕美子 | 田宮 佳奈 |
| 山内 千波 | 中澤 幸枝 | 田宮 縁 |
| 山内 慶亮 | 中澤 怜実 | |



動物園博士

専門コースその3は9月20日(日)と21日(祝)に実施予定です(いずれか1日)。入門コースを修了された皆さまには、詳しい内容を記したチラシを直接お送りします。

これから参加してみようという方には、第5回入門コースを8月23日(日)に実施します(雨天時は30日(日)に延期)。

参加希望の方は、静岡市動物園協会 (TEL 054-262-3252) へお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

<http://nzgv.web.fc2.com/hakase/>

第4回入門コース修了者の皆さま



洞口 日葵
洞口 里絵子
洞口 諒吉
山田 陽子
山田 茜
山田 ゆずな
海野 伸子
海野 巧
須藤 愛
須藤 樹
広瀬 蓮
広瀬 俊弥
村越 正仁
村越 いずみ
村越 すみれ
村越 ゆめ

大浦 敬之
大浦 由美子
大浦 慶之助
御守 誠子
川口 由美子
川口 あおい
川口 みどり
川口 すみよ
川口 ゆたか
小西 聡
小西 礼
小西 裕香
小西 清香
竹内 佑介
伊藤 明彦
伊藤 万恵

深澤 利江
深澤 万里花
深澤 綾太
金澤 幸枝
金澤 運太郎
伊藤 大河
伊藤 敏子
林 凜
林 ももか
林 さくら
釘 明雄
釘 すみ江
黒柳 ゆみこ
黒柳 りょうこ
黒柳 ともこ
五十嵐 早苗

五十嵐 珠莉
久保田 雅子
久保田 凌雅
久保田 南海
堀江 剛
松下 ゆうこ
松下 かんろ
柴田 さとみ
柴田 まや
柴田 まい
池田 大智
田畑 法子
田畑 あかね
田畑 飛春
田畑 春海
満間 もね

望月 みれい
坂下 ゆか
広瀬 峻平
田宮 佳奈
田宮 縁
安田 裕茂
安田 愛子
安田 花純
安田 朋花
見崎 菜那
佐藤 桃加
松島 珠羅
見崎 健次
望月 健次
望月 恵美
望月 瑞希

望月 大輝
望月 はる代
小長井 孝音
小長井 紀幸
小長井 通子
久世 麻衣子
沖野 真希
鍵村 亮
鍵村 善彦
鍵村 由子
鍵村 里郁
杉山 開例
鍋田 颯子
鍋田 沙夕美
鍋田 みずき

(受付書可願 敬称略)

N.Z.G.V

NIHONDAIRA, ZOO, GUIDE, VOLUNTEERS (日本平動物園ガイドボランティア)
 私たちの活動も、今年で10年目を迎え、活動内容も充実して参りました。今年度は、静岡県立高校の生徒さんも多数
 加わり、さらにパワーアップ！来園されるお客様に大いに楽しんで頂けるよう、活動していきたいと思ひます。

10年表彰の案内を受け「もう10年
 たったのか！」という思いが強く、
 十年一昔と言いますが、本当に短く
 感じた活動でした。これも、ボラン
 ティアの皆様、飼育員さんの手助け
 があればこそこの活動でした。これか
 ら参加される皆様からエネルギーを
 頂き一生懸命続けたいと思ひます。
 杉田陽三郎さん

10年前に手探りで始まった活動が、
 今ではメンバーも揃い、多くのお客
 様にサービスを提供できるようにな
 り、大変嬉しく思ひます。ここまで
 来れたのも職員の皆様のお力添えが
 あればこそです。これからも、動物
 園の発展を支えながら、仲間達と楽
 して活動していきたいと思ひま
 す。 小柳健二さん

10年表彰

10年間継続して活動された
 方々に贈られました(*^_^*)



動物園が好きで通っている間にいろ
 んな出会いがあり、職員の方、仲間
 の方より教えて頂いたことを少しで
 もお客様に伝えることができました。
 特に子供たちに喜んでもらった
 ときが、一番元気が出るときです。
 ありがとうございます。
 梅田純一さん

この10年、たくさんの方々に支え
 られてきました。
 ボランティアの皆さんはもちろんで
 すが、これまで様々な活動をやっ
 てこられたのも、飼育職員の方々の温
 かい手助けのおかげです。これか
 らもがんばります。
 佐渡友幸子さん

定例 活動

ふれあい班

土・日・祝
 10:30~12:00
 13:15~15:00

わくわく班

毎月第2日曜日
 10:00~15:00

うきうき班

毎月第1日曜日
 10:00~15:00

ツアーガイド班

平日に学校などの団体に、ツアーガイ
 ドを行っています。ハンズオンガイド
 も好評です。

友の会だより

この会は、動物や動物園に関する知識を深めるとともに、
 動物を愛し動物園が真に好きな人達の集まりです。

2009年1月~2009年8月

1月例会 1月11日(日)

○お正月お楽しみ例会

新年恒例のお楽しみ例会に、園長と事務局長にお祝いの言葉を
 いただく。

干支の置物とカレンダーのプレゼントがあって、板下獣医師に
 よる干支にちなんだ話を聞く。

皆でカンパッチを手作りし楽しんだ。

講師：板下獣医師、友の会ボランティア

(参加者47人)

2月例会 2月10日(日)

○ポイントガイド「爬虫類」

動物の異動の話聞いて、爬虫類館へ移動する。今回はカリフォル
 ニアキングスネークの話を担当者から聞く。バックヤードで白
 色のヘビを見せてもらった。

講師：清水飼育員 (参加者25人)



3月例会 3月8日(日)

○1日飼育教室

参加者12人。飼育別に12班に分かれて1日飼育実習を行う。午
 後4時に無事終了し記念のカンパッチを交付して終了する。

講師：友の会ボランティア、各飼育担当者 (参加者12人)

4月例会 4月12日(日)

○21年度、友の会開始

年度最初の例会で、会員資格の更新・新規会員の入会申し込み
 を受け、70人に会員証を交付した。

板下獣医師から園の概要と主な飼育動物の話聞き、園内見学
 をして終わる。

講師：板下獣医師 (参加者55人)

5月例会 5月10日(日)

○ポイントガイド「マサイキリン」

動物の異動の話聞いて、キリン舎へ移動する。キリンの子供が
 元気に走り回っている、成長過程を観察しながら説明を聞く。人工
 保育の苦労話やキリンの特別な輸送方法など裏話も興味深かった。

講師：板下獣医師、佐野(一)飼育員 (参加者26人)

6月例会 6月14日(日)

○動物の計量

動物の異動の話聞いて、こども動物園に移動する。ウサギ、
 モルモット、ヒヨコ、カメ、ビルマニシキヘビを計量する。ビル
 マニシキヘビはボランティアが首に巻いて籠りに乗る。見学者か
 らは歓声が上がる。ふれあいもし、解散する。

講師：板下獣医師、こども動物園の飼育員 (参加者22人)

ボランティア活動

○春の動物園まつり・ファン感謝デーに フェイスペインティング

3月20日(祝) 4月26日(土) 友の会ボランティア4人



最近めっきり体調がすぐれない。年を取ったといえ
 ばそれまでだが昔から体もそんなに強くないし、なにせ
 食生活にもかなり問題がある。動物で例えるならば弱
 い個体が十分な飼料を与えられずに飼育されているよ
 うなもの？長生きできねー

神宮の星 編集委員 M

ちょっと懐かしい動物写真館



さて問題です。
僕は誰でしょう？



正解は…



レッサーパンダの風太です。
この頃はまだお外に出たばかりで
目を離すと曲がることを知らないの
でモート(水を張っている堀)に落ち
そうになることもしばしばでした。
この後あれほど有名になるとは思っ
てもいませんでした。

●交通のご案内

東名ハイウェイバス
をご利用の場合

★「東名日本平」
下車徒歩約5分



車を
ご利用の場合

★東名静岡I.C.より約20分
★東名清水I.C.より約25分



日本平
動物園



電車・バスを
ご利用の場合

新静岡バスターミナル
⑦番線から



JR東海・静岡駅
⑬番線から
★動物園線で「終点」下車
★静岡日本平線日本平行きで
「動物園入口」下車徒歩約3分
★池田山団地行きで
「動物園入口」下車徒歩約3分

●地図



たのしいふれあい

★こども動物園の

ごあんない★

動物たちとふれあう中で、こどもたちに動物をかわいがるやさしい気持ちや、自然に対する愛好心が、芽生え輝ってほしいとの願いから「こども動物園」が設けられています。



★幼児動物教室も

やっています★

うさぎ、ひよこなどのふれあい、ポニーの乗馬など主として年長児対象に、こども動物園にて約1時間の幼児動物教室を実施しています。実施期間、申し込み受付期間など、詳しくは、日本平動物園(054-262-3251)までお問い合わせください。